

令和2年度 東山見ふれあいまつり 東山見地区敬老会



9月19日（土）、庄川生涯学習センターにおいて「東山見地区敬老会」が開催されました。今年は米寿を迎えた方が20名おられ、記念品が贈呈された後、第1部高齢者学級講演会、第2部お楽しみステージへと続き、コロナ自粛で演じる方も観る方も久しぶりの楽しいひとときでした。



まずはしっかり消毒から



庄川もりあげ隊 よさこい
できれば一緒に踊りたい！



| | | |
|-----|---|--------|
| 人 口 | 男 | 900人 |
| | 女 | 999人 |
| 合計 | | 1,899人 |
| 世帯数 | | 687戸 |

(令和2年9月1日現在)



砺波警察署庄川駐在所長
講演「高齢者と交通安全」



サムチップの皆さん
となみ庄川玉すだれ



米寿のマジシャン登場



歓声はあげず拍手で声援

東山見 広報

第48号

令和2年10月発行
東山見公民館
TEL 82-5471
FAX 82-3180

これからも ますます お元気で！

コロナ禍の中の避難所を模索して

九月二十七日（日）「令和二年度砺波市総合防災訓練」が実施されました。午前八時、サイレンの音とともに地震発生の訓練情報が放送され、「市民一斉シェイクアウト訓練」から始まりました。その後、洪水発生の想定で、全町内会に避難勧告が出され、各町内の第一次避難所から広域避難場所の庄川小学校へ六十五名の方々が避難されました。

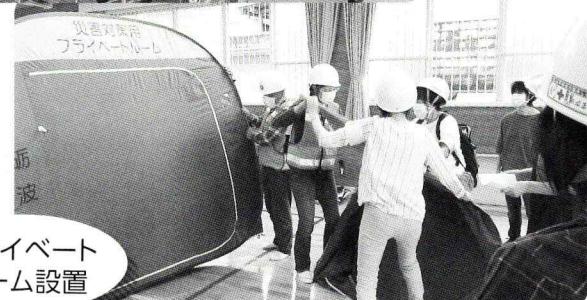
今年は新型コロナウイルス感染症に配慮し、全員マスク着用、受付時の検温・健康チェック

を立てるため参加者数を制限したこともあり目立ったトラブルはありませんでした。しかし実際の避難では条件も違つてくことから、東山見自主防災会では別途反省会を開き、参加者の知恵を募つて今後の避難所の在り方を模索していくこととしています。

今回はコロナ禍の中で「密」を避けるため参加者数を制限したこともあり目立ったトラブルはありませんでした。しかし実際の避難では条件も違つてくことから、東山見自主防災会では別途反省会を開き、参加者の知恵を募つて今後の避難所の在り方を模索していくこととしています。



(しゃがんで、隠れて、じっとして)

事前受付で
検温・健康
チェック避難者
総合受付プライベート
ルーム設置段ボール
ベッド組立

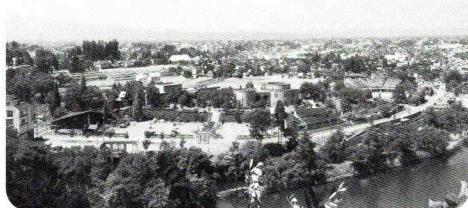
庄川水記念公園 再整備を考える会 開催される！

庄川水記念公園が完成したのは、平成二年。もう、三十一年が経つた。この間、社会構造の変化や公園内の施設の老朽化などから、水記念公園の再整備は、砺波市の大きな課題となってきた。

そこで、市では「親水」をテーマに庄川地域のまちづくりや観光・交流の拠点化を目指し、七月二日（木）地域の有識者による第一回の「庄川水記念公園再整備を考える会」が開催された。会合では、庄川水記念公園の将来像について活発に意見交換がなされた。また、九月二十五日（金）に行われた第二回では、美術館や水資料館の跡地の利用や特産館の改修の仕方など具体的な水公園の在り方にについて協議された。

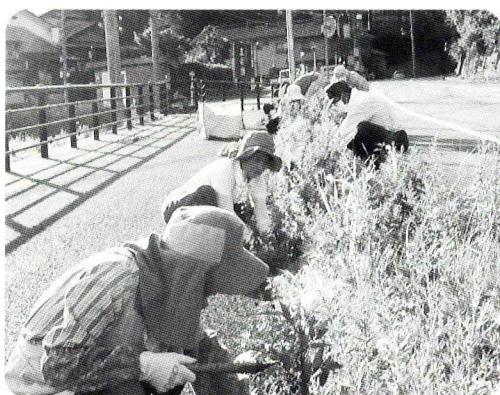
来年度には、基本設計が出され、令和四年度から整備事業が開始される予定である。

「水公園」の再整備計画を、東山見地区の地域づくりの核にしていきたいものである。



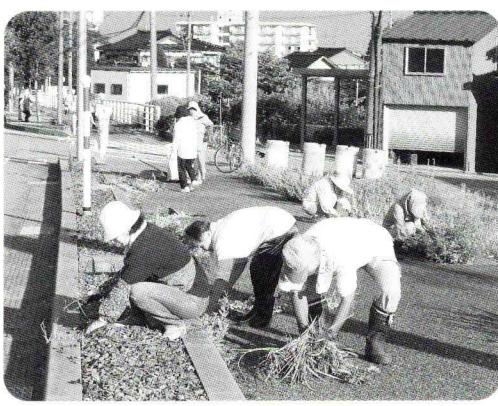
すつきりしました

老人クラブ連絡協議会



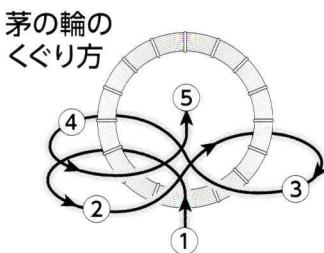
八月二十九日(土)、国道156号線金屋地内に於いて「国道ピカピカ大作戦」を実施しました。活動場所は、示野東交差点から三楽園入口までの約1km。活動内容は、歩道や隣接空き地の除草、街路樹の剪定、そしてゴミ拾いであります。範囲が広いので、単位老人クラブごとに活動場所を分担しました。まず、示野東交差点付近が第七老人クラブ。その東側に第三老人クラブ。金屋交差点付近を第五老人クラブ。その東側に第二老人クラブ。そして、金屋東交差点を挟んで、第四老人クラブと第一老人クラブと計画しました。

午前七時開始予定でしたが、どうも待ちきれなかつたようで、十分前にはもうあちこちで草刈機の音が鳴り始めました。気づけば、草刈機を操る人、鎌を使う人、街路樹の剪定を始める人と、1kmに渡つてたくさんの人影を見ることができました。



午前七時開始予定でしたが、どうも待ちきれなかつたようで、十分前にはもうあちこちで草刈機の音が鳴り始めました。気づけば、草刈機を操る人、鎌を使う人、街路樹の剪定を始める人と、1kmに渡つてたくさんの人影を見ることができました。

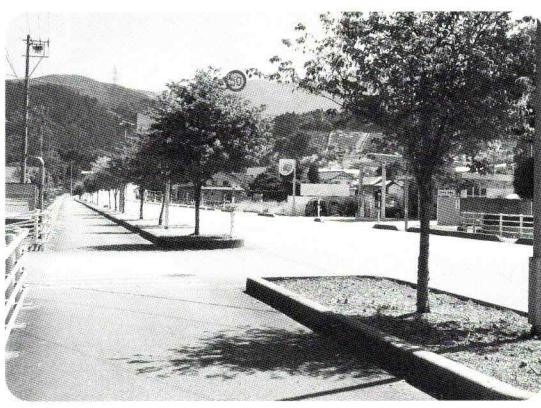
午前七時開始予定でしたが、どうも待ちきれなかつたようで、十分前にはもうあちこちで草刈機の音が鳴り始めました。気づけば、草刈機を操る人、鎌を使う人、街路樹の剪定を始める人と、1kmに渡つてたくさんの人影を見ることができました。



- ①茅の輪の前で一札
- ②左足から茅の輪をくぐり、左回りで元の位置へ戻り一札。
- ③今度は右足から茅の輪をくぐり、右回りで元の位置へ戻り一札。
- ④もう一度左足から茅の輪をくぐり、左回りで元の位置へ戻り一札。
- ⑤左足から茅の輪をくぐり、拝殿へ進み、二拝二拍手一拝します。

茅の輪くぐり方

茅の輪の前で一札
左足から茅の輪をくぐり、左回りで元の位置へ戻り一札。
今度は右足から茅の輪をくぐり、右回りで元の位置へ戻り一札。
もう一度左足から茅の輪をくぐり、左回りで元の位置へ戻り一札。
左足から茅の輪をくぐり、拝殿へ進み、二拝二拍手一拝します。



今年で3度目となり、前日雨の中、休耕田に生えた茅を採取、金具で骨組みをし、それに茅を巻き付け、倒壊のないように考慮して作りました。神主綿貫氏以下招待者及び役員等八名が、作法に従つてくれり、祈願しました。

その後、約一週間存置し、一般の方々の参拝をお待ちしました。

今後は広くお知らせして多くの方々にお参り頂きたいと思います。

「茅の輪くぐり」に寄せて

金屋神明宮氏子総代会

去る六月二十六日(金)午後四時から、

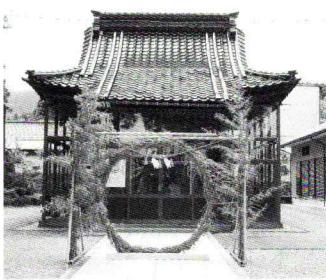
金屋神明宮では地域の安寧を感謝し、

地域の災厄除け

を神々に祈る神事として、夏越の大祓及び稻熱

病除に加え、新型コロナウイルス終息を祈願し、

茅の輪くぐりを行いました。



金屋石の歴史と伝統を守りましょう

「金屋石を語る会」の活動も今年で8年目を迎えました。これまでの活動を少し紹介させていただきます。



石切り場入口



金屋石のコースター

後期、金沢城に辰巳用水から水を引く際、導水管（石管）として金屋石が使用されていました。それが兼六園内の金澤神社に安置されており、その由来の立て札を寄贈（砺波市庄川町産の金屋石を記入）しました。

隣の石川県では、江戸時代に金屋石を語る会の活動も今年で8年目を迎えました。これまでの活動を少し紹介させていただきます。



中学生見学会

中でも、2017年の「砺波市ふるさと文化財」（石管8本と石工道具）2018年の「となみブランド」認定は私達の活動の活動の活動になつてあります。

定は私達の活動を残したい」そんないいえども、私は竹ネットへの参加、また、依頼があれば受託作業を受けることもあります。炭焼やキノコの植菌等独自の活動もします。山仕事はキツイ・危険と言いますが、連携と合図をしつかり学び、事故のない活動を心がけています。入会は、この会に賛同いただけます。年会費はあります。年齢に関係なく、仲間に加わりたい方、参加してみてください。

最後に、昨年から取り組んでいた石切り場への山道整備（階段やチエーンロープ設置）が今年完成しました。今後はより多くの方に石切り場を見ていただき活動をしていきますので、地域の皆様のご協力よろしくお願いします。

石元では、石切り場の立木伐採や草刈り、江戸彼岸桜や紅葉の苗の植樹活動。また「ゆずの里やまぶき」の風呂場

東山見森林振興会活動の紹介

今後の行事予定

| | |
|--------------|-------------------|
| 10月31日・11月1日 | 東山見ふれあいまつり（作品展） |
| 11月12月 | 金屋石採掘跡見学 しめ縄教室 |
| 1月 | 新成人を祝う会 |
| 2月 | 市民体育大会（冬季） |



不要竹の伐採作業

お知らせ

「広報 東山見」は本号より見ることができます



- ・検索サイトからは「東山見」で検索し、「東山見公民館からのお知らせ」の中から「関連ファイル」欄の広報誌をクリックします。
- ・スマートフォンからは右のQRコードをリーダーで読み取り、砺波市のサイトが出たらスクロールして広報誌をタップしてください。

- ・地域外の方にもPRしていただければ幸いです。
- ・地域外の方にもPRしていただければ幸いです。

広報誌の写真等についてのお願い

砺波市、自治振興会、公民館及びその関連団体等による式典、イベントなどに参加される方々の、「広報 東山見」への写真等の掲載については、個々に許諾を得ることとは致しませんので、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。